

うだちから

「うだちから」とは、宇陀に由来からある地域コミュニティの力(宇陀力)のことです。

このコーナーでは、市が取り組む「まちづくり」や NPO 団体などを紹介します。

問まちづくり支援課 82・3910/IP 88・9094

1 うたの魅力発見

体験ツアー

〔菟田野まち協〕

1月19日、今年で3回目となる「真冬の林業体験」を開催。今回は4歳から70歳まで幅広い年齢層の方44人と、当まち協と世代間交流を行っている県立大学の学生4人の参加がありました。

当日は真冬とは思えない好天気恵まれ、午前中は磨き丸太の工場で、背引きの見学と原木皮むき体験。今回の新たなメニューである丸太切り体験では、速さではなく重さを競い、結果は5歳の女の子が1位になりました。



▲丸太切り体験

その後、樹齢約70年の大木の伐採を目の前で体験し、あまりの迫力に泣き出す子どももいました。伐採された大木の年輪を数えるなど、普段見ることのない貴重な体験をしていただきました。

昼食は、古民家で地元の方々のおもてなしによる手作り料理を堪能。

午後からは製材所での製材見学・ミニ棟上げ体験・カンナ掛け体験。特にカンナ掛けでは、何回も挑戦し、うまくカンナくずができるかと歓声があがりました。



▲カンナ掛け体験

2 まちづくり講演会

今、私たちにできること！

〔大宇陀中央地域まち協 松山分会〕

雪の残る1月26日の夜、中央公民館において、「まちづくり講演会」を開催しました。極寒のなかでしたが、70人を超える地域の方々に参加いただきました。



▲卯月先生の講演

アンケートでは、どのプログラムも好評で、「子どもたちを育てるのには最高の環境」「また来たい」など感想がありました。

当まち協では、多くの方に宇陀市へ興味を持っていただき、また来訪してもらえようといういろんな催しを通じて発信していきたいと思っています。



▲たくさんの方が参加されました

講師にお招きしたのは、日本でもトップクラスのまちづくりの専門家である早稲田大学教授の卯月盛夫先生です。先生とは、以前に実施した宇陀松山重伝建地区における文化財保全のための調査プロジェクト以来のご縁となります。

講演では、「都市計画」はトップダウン的に行政が主導するものだが、「まちづくり」はあくまでも住民の積極的な関与と主体的な参加を前提に成立するもの」とのお話しを皮切りに、住民主導によるまちづくりの成功事例の数々を紹介いただきました。

熱のこもったお話しに参加者一同が聞き入りみんなにとって、今後の「まちづくり」に向けて、大いなる刺激を受けた講演会となったのではないでしょう。



藍(あい)

藍染は、安価な輸入藍や人工染料の登場により一時期衰退していましたが、近年また天然藍独特の風合いが見直されています。藍の生葉を積み上げて発酵させた藍玉を、藍かめの中で木炭や石灰およびふすま（小麦のかす）と混ぜて発酵させ、そのときにできる沈殿物を集めて青藍（藍泥）とします。この青藍を粉末にし、多量に服用すれば食道がんや胃がんによる激しいおう吐に効果があります。効果は少し劣るものの、藍葉（乾燥した葉）や藍実を煎じたものや、生葉汁でも効果があります。こうした効果は、藍の発酵具

合を味で判断する藍職人は病気になるにいいことから言われています。藍の生葉汁は、やけど、口内炎、唇のあれ、腫れ物、ハチその他の毒虫の刺し傷に効果がありません。また、汁を付けた布でも染色した布でも同じように効果がありません。藍の葉や種子は解毒、解熱、強壮剤としても優れています。昔から魚やきのこの中毒、腫瘍、各種の小児病に効果的だとして使われていました。5〜10グラムを600ccの水で半分になるまで煎じ、これを一日量として数回に分けて服用します。



▲染料だけでなく、解毒、解熱、強壮剤としての効果も知られている藍

※当市で「薬草活用講演会」をしていただいた村上光太郎先生の連載より一部抜粋

薬草逍遥（やくそつしょうよう）
毎回「薬草」に関わる内容を連載でお届けするコラムです。

問 産業企画課 ☎82・5874 / IP ☎88・9075

③「人と防災未来センター」視察研修

「榛原地区まち協」

1月27日、榛原地区まち協の役員や地域の方22人が、「人と防災未来センター」（神戸市）へ視察研修に行きました。

「阪神・淡路大震災」以降、近年は「東北大震災」「熊本地震」「大阪府北部地震」と大きな地震が続き、今は「南海トラフ巨大地震」のニュースが話題になっています。

このような中で、昨年11月に当まち協も協賛で榛原地区4自治会の防災避難訓練とセミナーを実施しました。



▲防災未来センターでの研修

さらに今回は榛原地域の防災対策を考えるために、阪神・淡路大震災の復興対策などの事例を見ながら、防災対策について勉強しました。センターの方の説明や映像による震災の迫体験、避難所生活やその後の復興について、



▲防災について学びました

地域のコミュニティづくりの大切さなども知り、参加者は地域の防災を考えるきっかけになったようです。昼食では美味しい食事をとりながら研修内容を振り返り、今後に向けて活発な意見交換もされ、楽しく交流ができました。

まち協等スケジュール (3月) (2月13日現在)

日	曜日	イベント案内	主催
3	日	春の伊勢街道ひなまつりウォーク	内牧地域まち協（協賛）
5	火	第4回うたの親睦ゴルフ大会	菟田野まち協（共催）
12	火	伊賀一井松明講サポート事業	笠間地区まち協
16	土	防災訓練	笠間地区まち協
		三本松地域歴史散策会	三本松まち協
24	日	歴史勉強会	東榛原まち協
		多世代ふれあいアマゴ釣り大会	田口地区まち協
31	日	こども自転車安全講習会	東榛原まち協